

# 明日に架ける橋

2025年度 進路だより 第10号  
兵庫県立明石高等学校進路指導部  
2026年2月26日発行

## さあ、ラストスパート

一般選抜入試は私立大学が一段落し、国公立大学の前期日程が昨日行われました。私立大学一般選抜の前期日程の可否結果を見ると、やはり「大学入試には番狂わせはない」ということがよく判りました。調査書の評定が高い人が、推薦・一般を問わず、志望大学の合格をしっかりと勝ち取っています。

何度も伝えてきましたが、日々の予習を大切に授業に真剣に臨み、定期考査や小テストで高得点を取り続けることが、自分の進路開拓・夢の実現に繋がっています。

まだ進路の決まっていない人は、ラストスパートです。国公立大学志望の人は、中期入試・後期入試はチャンスです！ 私立大学志望の人、3月入試(後期入試)はチャンスです！ 国公立・私立大学とも後期入試は高い倍率で難関と思われがちですが、すでにその大学で前期入試で合格した人は受験しません。したがって受験する層は、当然ダウンします。倍率に惑わされず、チャレンジしましょう。3月入試は2月入試で不合格であった大学より偏差値的にかなり上位の大学に合格した、という例は実に数多く起こっています。3月30日前後に急遽追加合格の連絡が大学から来て、進路先が決まった人もいました。後期入試を受験していなければ、このようなチャンスは生まれません。

3月になっても出願できる大学は多くあります。進路先が第一志望校に決定していない人は、担任の先生、進路指導部に早急に相談に来てください。

「諦めてしまうことは簡単である。しかしながら、諦めてしまえば、それで事は終わりである。だから私は諦めなかった。」(松下幸之助)

## 3年生へ 進路指導部からの連絡とお願い

### (1) 3月中は明高生です

明日の卒業式で「卒業証書」を校長先生からいただきます。その日付は3月1日となっていますが、身分上は(法的にも)3月31日までは高校生です。3月いっぱい、明石高校生として自覚と責任のある行動を取ってください。

### (2) 合否結果・最終進路先を連絡してください

今後の合否結果は判明次第、担任の先生に速やかに報告してください。報告内容は以下の通りです。

①合格・不合格 ②学部・学科・日程・方式 ③最終進路先なのかどうか  
3月末に進路指導部で集計をして、文部科学省や兵庫県に合格数と3年生全員の最終進路先を報告する必要があります。仮に浪人となっても、「自宅浪人」か「予備校(予備校名)」なのかを伝えてください。進路相談をして、調査書や推薦書を作ってください担任の先生への礼儀でもあるので、必ず報告をお願いします。

3月は、高校入試の関係で校内立ち入り禁止、担任の先生が出張等でご不在の場合がありますから、登校する場合は必ず事前に担任の先生に連絡してから登校してください。

### (3) 「卒業証明書」について

卒業時に全員に「卒業証明書」が2通配布されます。「卒業証明書」は、進路先に提出する必要があり、奨学金申請の際にも使います。来年度に再度チャレンジする人は、来年度の大学入試センター試験の出願書類となります。なお、兵庫県の規定により2月28日以降は調査書・卒業証明書・成績証明書の発行には手数料(1通につき400円)が必要となりますので了承してください。

### (4) 後輩のために協力をお願いします

すでに多くの3年生が寄贈してくれていますが、受験が終わって不要になった赤本、問題集など提供できる人は、後輩のために提供をお願いします。期間は定めませんので、進路指導室まで持ってきてください嬉しです。

### (5) 指定校推薦で進学する人へ

指定校推薦の事前説明会、校内選考内定後の説明会でも、十分に理解してもらったと思いますが、指定校で進学した人が成績不振で留年したり、学校を退学したりすれば、今後明石高校からの指定校推薦の枠をいだけなくなる場合があります。指定校で進学する皆



さんは、その学校へ進学した過去の明高の先輩方が成績優秀であったために自分の進路が保証されたということを決して忘れることなく、学業に励んでください。

ただ、どうしても学校を辞めたいなどの場合は、必ず先に進路指導部または旧学年団の先生へ相談してください。

### (6) 来年以降、再挑戦する人へ

①今年の入試が不調に終わって、来年受験に再チャレンジする人は、3月、4月が大切です。今までやってきた受験勉強を途切れさせることなく、3月で上積みしていくことが、来春の栄冠につながります。今年、残念な結果に終わった原因と過程をしっかりと検証してスタートダッシュを切ってください。

多くの人は予備校に通って受験勉強を頑張ると思いますが、自分に合った予備校を選んでください。担任の先生や進路指導部の先生からのアドバイスなども参考にしながら、正しい選択をしてください。

また、勉強の状況、志望校や受験パターンなど、定期的に3年の担任の先生に報告してください。先生方は、特に浪人した生徒のことがとても気になりますので。

②来年度の調査書発行を依頼する際は、原則として3年生の時の担任の先生に依頼してください。担任の先生が転勤や退職されている場合は、学年主任や副主任の先生方が対応してください。2浪以降は進路指導部で対応しますが、旧担任の先生には報告はしてほしいと思います。また依頼の際は、必ず前もって電話で連絡をしてください。調査書発行までには数日かかりますから、余裕を持って依頼をお願いします。

## 赤本の勧め(特に2年生へ)

1・2年生の皆さん、「赤本」って知っていますか？ 進路指導室を利用した人は目にしたことがあると思いますが、教学社が発行している全国の大学別入試問題集の俗称です。明石高校の進路指導室には、PTAが毎年購入してくださっている1300冊を超える赤本が揃っていて、受験勉強に大変効果を上げています。今年の3年生は2学期以降だけで延べ600冊の貸し出しがありました。

大学ごとの入試問題の傾向は、基本的に何年も変わりません。場合によっては、過去と同じ問題が出題されることもあります。今年も私立大学の受験を済ませた3年生が「過去問と同じ問題が出ました」と報告に来てくれました。2年生はできるだけ早い時期に、第一志望校の赤本を解いてみてください。早ければ、早い方がいいです。進路指導室に「赤本の使い方」のパンフレットを置いています。自由に持ち帰って、赤本をしっかりと活用して、第一志望校合格を勝ち取りましょう。不明な点は、進路指導部の先生に尋ねてください。



**閑話** 3月9日、中部講堂竣工70周年記念式典が、本校同講堂において行われます。おりしも中部講堂は昨年11月17日に、国の有形文化財に登録されました。

1923年、旧制明石中学校開校にあたり多額の寄付で支えたのが、現在の明石市林出身の中部幾次郎氏でした。中部氏は大洋漁業(現マルハニチロ)を設立した大実業家で、その銅像は明石公園入口に建てられていますから、馴染みがあると思います。その幾次郎氏の次男で長く大洋漁業社長を務めた中部謙吉氏の寄贈によって、1956年に建てられたのが中部講堂です。謙吉氏は明石高校の他にも、東京海洋大学(旧東京水産大学)、長崎大学、水産大学校にも中部講堂を寄贈され、またプロ野球大洋ホエールズ(現横浜DeNAベイスターズ)の名物オーナーとしても名高く、1950~60年代には長く明石球場で大洋ホエールズが春季キャンプを行いました。実業界のみならず、教育界、スポーツ界に貢献された中部謙吉氏の銅像はご自身が設立した神奈川工科大学校内にありますが肖像写真は本校中部講堂の2階後ろの壁に掲げられています。(責o)



中部幾次郎氏銅像(明石公園)